

2016年度（平成28年度）

コース名 化学コース

領域名 機能物質化学領域

教員名 安田 賢司

電子メール s.yasud@chiba-u.jp

※メール送信の際は、「理」を半角@に変更してください。

(1) 研究論文などのリスト（印刷中を含む）

	著者・発表者等	タイトル	発表雑誌・会 合等	巻・号	頁	発行・発 表年等	掲載論文の DOI(付与され ている場合)
(1)	<u>Satoshi</u> <u>YASUDA</u> , Yuta KAJIWARA, Yuuki TAKAMUKU, Nanao SUZUKI, Takeshi MURATA, and Masahiro KINOSHITA	Identification of Thermostabilizing Mutations for Membrane Proteins: Rapid Method Based on Statistical Thermodynamics	Journal of Physical Chemistry B	120(16)	3833-3843	2016	10.1021/acs.jpcc.6b01405
(2)	Yuta KAJIWARA, Takahiro OGINO, <u>Satoshi YASUDA</u> , Yuuki TAKAMUKU, Takeshi MURATA, and Masahiro KINOSHITA	Physical Origins of Remarkable Thermostabilization by an Octuple Mutation for the Adenosine A <sub>2a</sub> Receptor	Chemical Physics Letters	657	119-123	2016	10.1016/j.cplett.2016.05.062
(3)	Yuta KAJIWARA, <u>Satoshi YASUDA</u> , Yuuki TAKAMUKU, Takeshi MURATA, and Masahiro KINOSHITA	Identification of Thermostabilizing Mutations for a Membrane Protein Whose Three-Dimensional Structure is Unknown	Journal of Computational Chemistry	38(4)	211-223	2017	10.1002/jcc.24673

(2) 卒業研究、大学院修士および博士論文修了指導人数

- ・卒業研究 0 名
- ・大学院修士 0 名
- ・大学院博士 0 名

(3) 教育業績 (自己申告、テキストの作成など、授業の工夫など)

- 1、化学基礎セミナー
- 2、情報処理
- 3、生化学演習 I
- 4、生化学演習 II
- 5、生化学実験 II

(4) 国際会議出席と招待リスト

なし

(5) 新聞や雑誌等で報道された研究成果等 (報道媒体, 報道年月日, 報道内容等)

所属	職種	氏名	報道媒体	報道内容	年度
		村田武士、 <u>安田賢司</u> 、木下正弘	科学新聞、2016年5月27日	膜タンパク質の理論的耐熱化法 —アミノ酸置換を短時間で予測—	27

(6) 国際並びに国内学会での受賞 (賞名, その内容, 受賞理由等)

なし

(7) 国際共同研究 (共同研究名, 研究内容等)

なし

(8) 地域・社会と連携した教育・研究活動, 学会、国、県などへの協力, など

なし

(9) 特許 (発明者名, 発明の名称, 出願日, 出願番号, 整理番号等) (現時点で公表できるもののみ)

なし